



緑あふれる街に……
●緑は見る人の気持をやわらげ、街を美しくします。
●緑豊かな美しい街づくりのために、緑を育てましょう。
都市緑化月間 (10月1日～31日)

Table with population and area statistics for芦屋市 as of September 1, 1967.

開館して1年

利用者数は延べ96,000人



囲碁や将棋に興じられるご老人 (老人福祉会館)

市民センター別館

老人福祉会館 福祉会館・公民館

昨年十月十日にオープンしました芦屋市民センター別館(老人福祉会館、福祉会館、公民館の複合施設)は、今月で一周年を迎えます。地上三階、地下一階、延べ面積四千二百四十八平方メートルの別館は、芦屋川畔に位置するルナ・ホールおよび本館とを空中通路で連絡し、多様な市民の生活文化活動に役立つ施設として、毎日、利用者・利用団体や見学者でにぎわっています。この施設を将来とも芦屋市の教育・文化・福祉の場として、いっそう充実させるために、一年の歩みをふりかえって、今後の課題をさぐってみました。

こんな使われ方… はだかのふれ合い

老人福祉会館
六十才以上の老人に対して、生活や就労など各種の相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上、レクリエーションのための便宜を図るなど、老人が明るく生きがいのある生活を旨とするための施設です。

一階にある老人福祉会館と福祉会館は、市の委託を受けた芦屋市社会福祉協議会が管理運営にあっています。
老人たちは来館されますと、ひとふる浴び、機能回復訓練室の自動マッサージ機や健康増進機を

使用してから、大広間でテレビを見たり、話を花を咲かせたり、娯楽室で囲碁や将棋に興じたりして楽しんでおられます。特に週二回(夏季は週三回)の入浴は評判がよく、自然光をとり入れた浴室はいつも満員です。
一年をふりかえり反省する点は、①さらに多くの老人の利用をー

利用者数は増加の一途をたどっていますが、固定化しやすいので、さらに幅広い層の老人の来館をおすすめします。利用者の中から自主的に「老人福祉会館を愛護し護りゆく会」が生まれ、出来るだけ多くの老人の方がたをお誘いし楽しく過ごしましょう、などの申し合わせがされています。
②冬期にもおいでくださいー 夏期にくらべて冬期の利用者数は、多少減ります。季節的な落ち込みがないように、冬期も運動と憩いを兼ねておでかけください。
③若い人との交流をー 老人の方がたのお互いの親睦からすんで、若い人との積極的な交流を深めてください。若い人による落語会など「見る交流」、図書室講座などの「参加する交流」があります。
④お互いに譲り合ひましょうー 「譲りゆく会」の申し合わせの中に、お互いにとめて朗らかに楽しく慰め合い、わがままや自我をひかえて、友だちをできるだけ愉快にしてあげましょう、とあります。老人同士譲り合ひて使用し、お互いに迷惑のかわらないようつ

とめていただくことは、若い人たちの手本となり、また人間関係がいっそう円満になります。



タイプ印刷の授産事業を勇気づけてあげましょう。(注文先 芦屋市社会福祉協議会 ☎7530)

死亡事故ゼロ 300日などで 感謝状を贈呈

市内での交通事故は、八月末現在の市内人身事故の死亡件数も昨年の同期とくらべ、二百三十三日連続してゼロです。果たした芦屋警察署交通課のご芳苦に對し、市は九月二十日、同課へ感謝状を贈りました。この死亡ゼロは、九月十四日をもって三百日に達しましたが、八月末現在の市内人身事故の死亡件数も昨年の同期とくらべ、二百三十三日連続してゼロです。また、本年度の警察官感謝状贈呈では、交通安全意識の高揚に功績のあった芦屋警察署交通課の福

こんな使われ方… 勉強・授産事業・仲間づくりなど

福祉会館
各種福祉団体の活動(会議、研修、講習など)、生活指導、授産事業、ボランティア活動の拠点など、社会福祉の増進を図るための施設です。

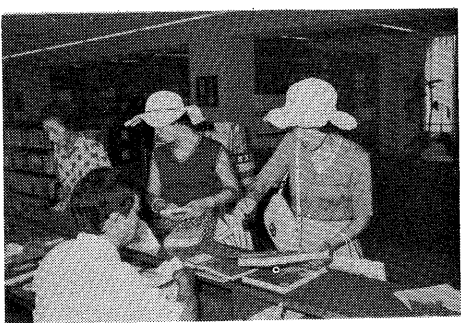
障害のある人たちのための談話室や会議室が並んでいて、車いすで直接、部屋に入入りできるようなっています。

授産室では、重度身障者などによるタイプ授産事業が行なわれています。これは職業更生へ向って身体障害を克服しながら四人でタイプ印刷にとりくんでいる事業です。毎日を貴重な体験としながら、社会参加へ歩を進めています。なおいっそう市民の方がたにご理解をいただき、注文を出していただくなどすれば、どんなに勇気づけられることでしょう。

こんな使われ方… 講座・実習、文化行事・生涯が勉強

公民館
市民の自主活動や相互学習によって教養講座や文化祭などの文化事業、それに各種のグループ活動や展示などを行ない、文化の振興、社会福祉の増進を旨とする施設です。

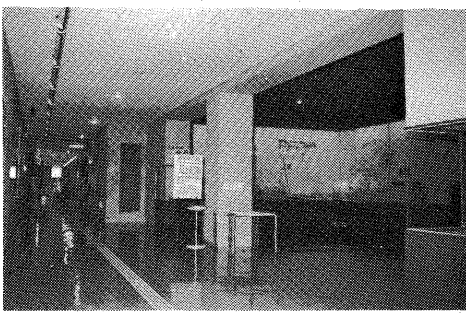
は、主に陶芸のグループに利用されていますが、将来は個人での利用も可能です。



図書室をもっと利用してください (公民館の三階)

三階部分の特色は、図書室・視覚ライブラリー・常設展示場

空中通路を抜けると展示場

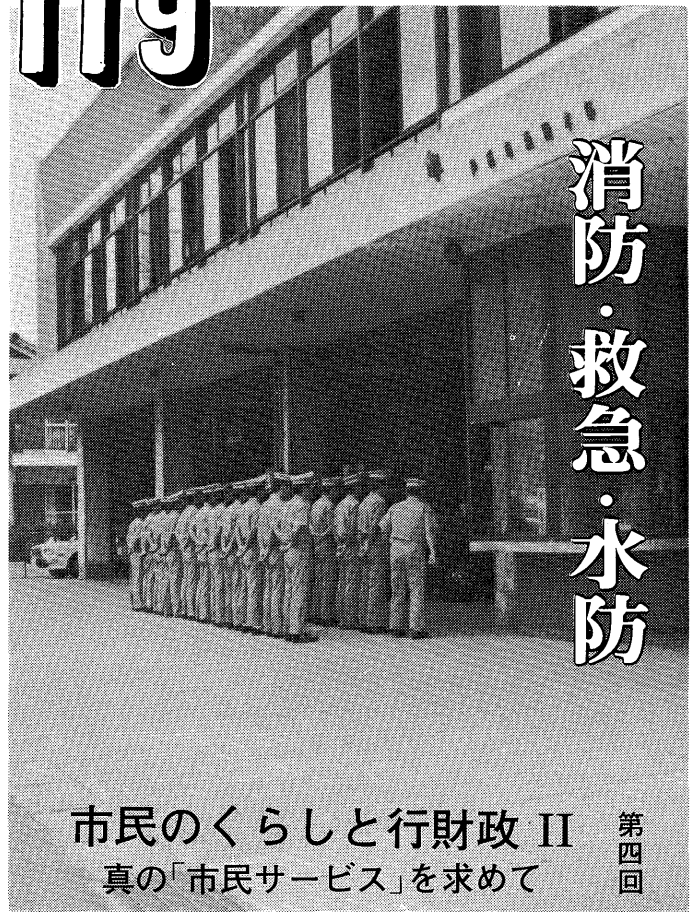


常設展示場では、市民のみならずからのコレクションの提供が並び、また、市の文化財取藏品の公開展示などで積極的な活用を図っています。
反省すべき点としては、各種の集会を開く会場使用の際に、市民お互いの施設としての自覚をもつて整理、整頓にいつそう心がけていただきたいと思います。
総体的にみてみますと、別館ができたことで使用申し込みに際してへやを確保しにくいというケースが少くなりました。別館への空中通路は、交通量の多い景観を損なうという苦心の設計でつくられました。

たが、「タイムトンネルに入っていくみたい」とか、「通路への入口がわかりにくい」などの感想が寄せられています。また、誰でも利用できる施設として、身体障害者用のスロープ・エレベーター・自動とびら・和洋風便器・盲人誘導表示などが備わっていますが、これらは施設を利用する市民のみならず一人ひとりの考え方や心づかりに深くかかわっているといえます。

員、あるいは町会、自治会のかたがたの二兼任で各ご家庭に届けています

ダイヤル 119



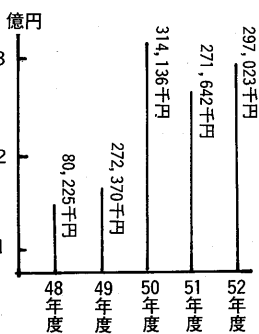
消防・救急・水防

市民のくらしと行財政 II 第四回 真の「市民サービス」を求めて

火事がおこれば消防自動車が出動して消火活動にあたるのが消防のしごとであることは誰もがご存知のことですが、それよりも火災を起こさないための立入検査や指導などのほか、災害時の水防活動や人命救助、交通事故や急病の時の救急業務といったような市民に愛される消防として幅広いしごとをしています。

今回は、私たちの人命を守る大切な消防のしごとを取りあげて、その費用面を中心にみなさんとごいっしょに考えたいと思います。

表1 決算額の推移 (52年度は予算額)



消防費に約三億円

昭和五十二年当初予算では消防費に二億九千七百円、市民一人当りにして約四千円の費用を計上しています。四十七年度からの消防に要した費用は、表1のように毎年度多くなり、特に五十年

は市北部に約四千五百万円の費用で東山出張所を建設し、あらたに四百万円で購入したポンプ車を購入したために多くなっています。また、消防職員数で見ますと、現在は六十七名で、消防職員一人が市民約千二百人(三百九十世帯)の生命や財産を守っていることになり、阪神間のほかの市とくらべますと、表2のように消防費の一般会計に占める割合は低く、消防職員一人当りの市民の数は多い市の千三百人と少ない市の九百九十人の中間にあり、また表3のように市民一人当りに要する消防費も中程度となっています。これらのことから、本市は市域が狭いという地理的条件や、山手・精道・打出・岩園の各消防団と市民のかたがたの協力によって、効率的な消防業務が行なわれているといえます。

表2 消防費の一般会計に占める割合 (52年度当初予算)

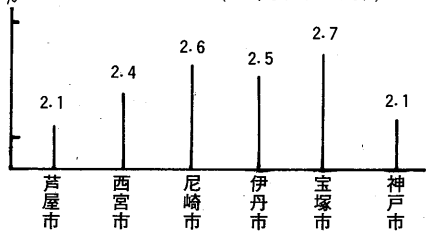
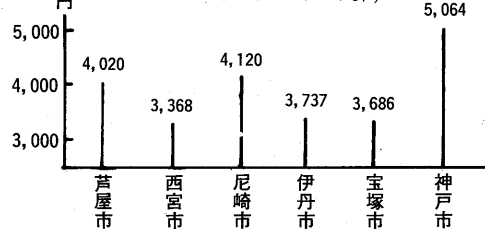


表3 市民1人当りの消防費 (52年度当初予算)



市民の生命・財産を守る消防活動

本市の火事の発生件数は表4のように五十一年度に特に多くなっています。火事による損害額は火事の多かつた五十一年度は一億三千六百万円にものぼり、火事一件当りの損害額も表5のように非常に

表4 火災発生件数

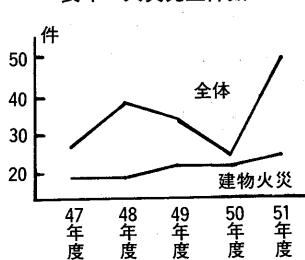
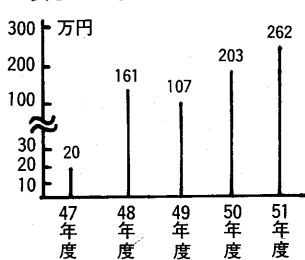


表5 火事1件当りの損害額



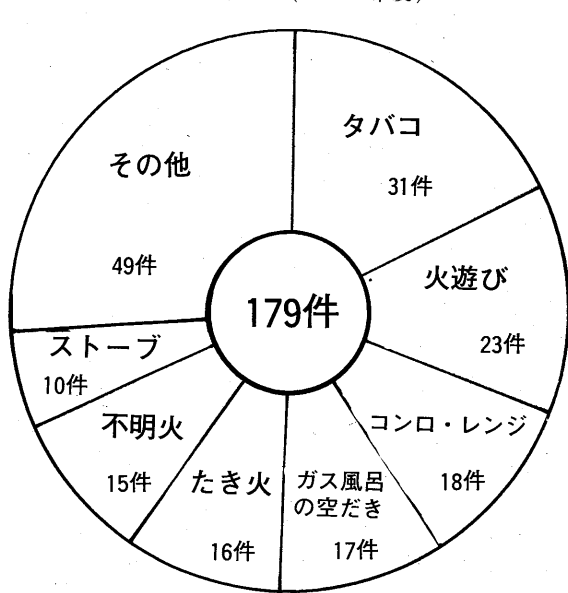
危険物の取扱い方

私たちの身近な所で、天ぷら油、灯油、ガソリン、シンナーなど、火のつきやすい「危険物」が多量に使われています。これらの

危険物は、ほとんどが水よりも軽くまた水に溶けないため、水をかけても容易に火を消すことができないうえ、かえって火を大きくするおそれがあります。【注意事項】●防火上安全な場所

所で取扱う●通風、換気のよい場所を取扱う●日の当たる場所など温度の上がる場所には置かない●地震などによって倒れたりするおそれのある場所には置かない●多量に取扱う時は消防に相談を

表6 過去5年間の火災原因 (47~51年度)



人命を守る救急業務

消防のしごとには、火災予防や消火活動のほかに、急病人や交通事故などによるけが人が一刻も早く応急手当をし、病院へ運ぶという重要な救急業務があります。救急車は消防署と東山出張所にそれぞれ一台ずつ配置し、救急出

動回数は過去四年の間、毎年八百件(一日平均二・二回)以上にもなります。しかしながら、実際には医療機関へ緊急に運ぶ必要のない、いわば救急に該当しない軽症者が約三分の一にもなります。病人、けが人が出た場合、本当に救急に該当するかどうか、冷静に判断していただく必要のある点を問題提起しておきます。

昭和52年度 芦屋市民文化祭

…みなさんの参加をお待ちしています…

お問合せは 教育委員会 市民センター文化事業係(☎4995)

ルナ・ホール

月・日(曜)	時間	催しもの
10・21(金)	18:30	ベートーベン没後150年記念 ピアノソナタの夕べ(有料)
10・22(土)	18:30	芦屋東ライオンズクラブ コンサート=12 (整理券)
10・23(日)	11:00	三絃、箏、尺八合奏会
10・29(土)	15:00	音楽会
10・30(日)	13:30	第12回合唱祭
11・2(水)	12:00	市民民謡大会
11・3(祭)	13:30	芦屋素人演芸会
11・6(日)	11:00	各流秋の邦舞大会
11・11(金)	18:30	劇団おふるむ公演
11・12(土)	18:30	「ラブリンの人質」(有料)
11・13(日)	14:00	交響楽と吹奏楽のためのリサイタル
11・17(木)	13:00	老人福祉大会と講演会
11・18(金)	18:30	第11回バロック音楽の夕べ(有料)
11・20(日)	13:30	「帯の会」落語公演会

ルナ・小ホール

11・5(土)	10:00	レイ・造花展
11・6(日)	10:00	
11・12(土)	14:00	書の席上揮毫と古筆スライド鑑賞会
11・13(日)	18:00	
11・13(日)	13:30	第10回アシヤシネサークル 8ミリ映画作品発表会
11・20(日)	13:00	第3回民謡発表会

市民センター本館

10・21~22	9:00	真生流芦屋地区いけばな展
10・21~24	9:00	
10・21~24	9:00	第9回芦屋絵画グループ展
10・23	9:30	
10・26~28	9:00	朗々会員作品展
10・28~30	9:00	
10・29~31	13:00	第6回陶芸グループ合同作品展
11・2~3	13:00	
11・2~4	9:00	木目込人形戸島教室作品展
11・3~5	9:00	
11・3~5	9:00	芦屋市職員互助会写真展
11・3~6	9:00	
11・5~6	10:00	秋季盆栽展
11・5~7	9:00	
11・5~7	9:00	第60回秋の茶華道大会
11・5~7	9:00	
11・6~7	9:00	芦屋カメラ・クラブ アシヤ・フォト・クラブ 合同展
11・6~7	9:00	
11・7	10:00	サロンド・ジュイエ 会員作品展
11・9~11	13:00	
11・10~12	9:00	芦屋楽能同好会 趣味のグループ作品展
11・10~14	9:00	
11・12~13	9:00	みどり学級母親の会押絵展
11・12~13	9:00	
11・12~13	9:00	郵便切手の展示
11・12~13	9:00	
11・13~14	9:00	遠州流いけばな展
11・13	9:00	
11・13	10:00	芦屋市手工芸協会展
11・13~14	9:00	
11・17~20	9:00	市民囲碁大会
11・17~20	9:00	
11・17~20	9:00	柴折会書道展
11・17~20	9:00	
11・17~20	9:00	第22回芦屋市書道展

火災のない町づくり運動

■毎月一日は防火の日
■毎日夜十時は防火の時間

善意銀行

八月の取扱分。敬称略。
預金(金銭口座)▼社会福祉のために千円、匿名▽同三千円、市内小学生二名▽同二千円、K市民▼老人福祉のために六千円、山田光三▼身障福祉のために一万円、豊福昇▼一万円、栃木千代子。

【労力口座】身障者のお手伝い
【物品口座】石けん二十個
【技術口座】奇術奉仕
市社会福祉協議会への寄贈
▼一万円、向井章雄▼五千円、中村千代▼一万円、匿名▼五万円、豊福昇▼一万円、栃木千代子。

この「広報あしや」は、芦屋市広報委員会の自主活動のひとつとして広報委

10月のカレンダー		21 (金)	●預血・献血(10:00と14:00に健康センター前出発) ○一般健康相談・妊婦検査(9:00~11:00) ○療育相談(13:00~14:00)
●健康センター会場 ○芦屋保健所会場 ■日曜医師(9:00~17:00) *この予定表の対象者など詳しくは右の欄を参照してください。		22 (土)	●結核検診(9:00~11:30) ●ツベルクリン反応注射(10:00~11:30)
5 (水)	●胃の集団検診(9:00~11:30)	23 (日)	■石井医院〈内科〉西山町20-1 2F ☎2810
6 (木)	●胃の集団検診(9:00~11:30) ○乳幼児健康相談(9:00~10:30) ○家族計画相談(9:00~10:30)	24 (月)	●ツ判定とBCG接種(13:30~15:00)
7 (金)	○一般健康相談・妊婦検査(9:00~11:00) ○療育相談(13:00~14:00)	25 (火)	●胃の集団検診(9:00~11:30) ○3才児心の検診(9:00~10:00、13:00~14:00)
8 (土)	●結核検診(9:00~11:30) ●健康相談(10:00~11:30)	26 (水)	●胃の集団検診(9:00~11:30) ●母親学級(13:00~16:00) ○育児教室(13:00受付) ○歯科衛生相談(14:00~15:00) ○精神衛生相談(14:00~15:00)
9 (日)	■大林医院〈小児科〉大原町5-22 ☎3221 ●胃の集団検診(9:00~11:30)	27 (木)	●胃の集団検診(9:00~11:30) ○3か月児検診(13:30~15:00) ○家族計画相談(13:30~15:00)
10 (月)	■宮本医院〈産婦人科〉具川町15-23 ☎0380	28 (金)	○一般健康相談・妊婦検査(9:00~11:00) ○療育相談(13:00~14:00)
11 (火)	●胃の集団検診(9:00~11:30) ●健康相談(10:00~11:30) ○3才児心の検診(9:00~10:00)	29 (土)	●結核検診(9:00~11:30)
12 (水)	●胃の集団検診(9:00~11:30) ●母親学級(13:00~16:00)	30 (日)	■小泉医院〈小児科〉西山町20-1 シャンプル芦屋 2F ☎3014
13 (木)	●胃の集団検診(9:00~11:30) ○3か月児検診(13:30~15:00) ○家族計画相談(13:30~15:00)	31 (月)	
14 (金)	○一般健康相談・妊婦検査(9:00~11:00) ○療育相談(13:00~14:00)	11/1 (火)	●胃の集団検診(9:00~11:30) ●健康相談(10:00~11:30) ○3才児心の検診(9:00~10:00)
15 (土)	●結核検診(9:00~11:30) ●健康相談(10:00~11:30)	2 (水)	●胃の集団検診(9:00~11:30)
16 (日)	■福田医院〈内科〉大原町18-16 ☎4672	3 (木)	■都世子医院〈内科〉浜町2-17 ☎4624
17 (月)		4 (金)	○一般健康相談・妊婦検査(9:00~11:00) ○療育相談(13:00~14:00)
18 (火)	●胃の集団検診(9:00~11:30) ●健康相談(10:00~11:30) ○3才児心の検診(9:00~10:00、13:00~14:00)	5 (土)	●結核検診(9:00~11:30) ●健康相談(10:00~11:30)
19 (水)	●胃の集団検診(9:00~11:00) ●子宮がん検診(9:00~12:00、市内指定産婦人科) ●母親学級(13:00~16:00)	6 (日)	■松岡医院〈内科〉清水町10-6 ☎4592
20 (木)	●胃の集団検診(9:00~11:30) ○家族計画相談(9:00~12:30) ○3才児健康診査(13:30~15:00)	7 (月)	



「トンネル」の名のおこり

「トンネル」の名のおこり。トンネルのスケッチです。外国で紹介されたという工場の技術もさることながら、またこのトンネルは、わが国初めての鉄道トンネルであったため、わが国で「トンネル」という呼び方がつかわれるようになったきっかけともなりました。明治8年の「鉄道雑報」には、同時期に完成されたといわれる石屋川・住吉川のトンネルとともに、その呼び方がここから始まったことが記されています。—こんな話、ご存知でしたか？—



秘話さんぽ

芦屋にも「知られざる話」や「忘れ去られた話」などが、たくさんあります。そしてその中でもいくつかは、記憶されている話があるものです。たとえば、上の写真。これは、100年ほど前のイギリスの定期刊行物「イラストレイテッド・ロンドンニュース」の中で、「日本におけるレンガ製造および組立工事のうちでもっとも立派なもの」と称賛された記事とともに掲載された、当時の芦屋川鉄道トンネルのスケッチです。外国で紹介されたという工場の技術もさることながら、またこのトンネルは、わが国初めての鉄道トンネルであったため、わが国で「トンネル」という呼び方がつかわれるようになったきっかけともなりました。明治8年の「鉄道雑報」には、同時期に完成されたといわれる石屋川・住吉川のトンネルとともに、その呼び方がここから始まったことが記されています。—こんな話、ご存知でしたか？—

くらしのニュース

健康センター事業

●胃の集団検診：予約申込制、受診券発行。対象は満35才以上のかたか、同一血族中にがんにかかったことのある人のいる満30才以上のかた。500円。妊婦のかたは受けられません。無料尿検査希望者は、前夜食後2時間後のものを持参ください。
●子宮がん検診：予約申込制350円。市内指定病院で受診。
●乳がん検診：市内指定病院で受付・受診。満30才以上対象。200円。
●結核検診：希望者には血圧測定。尿検査も実施。無料。
●母親学級：母子健康手帳持参。無料。
●ツ反とBCG：母子健康手帳持参。無料。ただし、ポリオ・はしかなど生菌ワクチン接種後4週間、その他の予防接種後2週間経過の

保健所事業

○3か月児検診：13日は昭和52年7月1日、15日生れ、27日は7月16日、末日生れ対象。
○3才児心の検診：満3才誕生日前後の火曜日に来所。母子健康手帳を持参。
○精神衛生相談：専門医によるノイローゼ等の相談。電話予約。
○歯科衛生相談：歯ブラシ、コップ持参。虫歯予防の指導。
○家族計画相談：受胎調節の相談。
○療育相談：股関節の異常等でご心配な対象。前日までに予約。
○3才児健康診査：昭和49年9月生れの3才児。身体計測、小児科・歯科検診等。母子健康手帳持参。車での来所はご遠慮ください。

大型ゴミの収集

10月の収集予定	17日(木) 岩園
5日(水) 朝日ヶ丘	23日(水) 西山
6日(木) 船戸	24日(木) 東山
12日(水) 松ノ内	30日(水) 宮塚
13日(木) 三条南・竹園	
19日(水) 月若・西芦屋	
20日(木) 業平・上宮川	
26日(水) 楠	
27日(木) 清水・前田	
2日(水) 打出春日	
3日(木) 六麓荘・宮川	
9日(水) 精道	
10日(木) 山手	
16日(水) 山芦屋・打出小槌	

▼11月の収集予定
2日(水) 打出春日
3日(木) 六麓荘・宮川
9日(水) 精道
10日(木) 山手
16日(水) 山芦屋・打出小槌

▲大型ゴミとは、自転車・乳母車・家具・テレビなどです。
▲持出し場所：決められたステーション(燃えるゴミとは、少し離して出してください)
▲持出し時間：午前8時30分までに(燃えるゴミと同じです)
なお、引越ゴミ、葉刈りなどは出さないでください。従来どおり、電話申込制(有料)で収集します。くわしくは、市環境衛生課(☎2155)へ。

10月10日から燃えるゴミ・燃えないゴミの収集方法が変わります

燃えるゴミ

10月10日(月)から、燃えるゴミ(台所ゴミ・紙くずなど)の収集日が一部変わります。
●月・水・金 収集地区
国鉄以北の各町と
前田町・清水町
●火・木・土 収集地区
国鉄以南の各町
(前田町・清水町は除く)
なお、奥池は従来どおりです。

燃えないゴミ

これまで収集日が不定期であったため、ご不便をかけた燃えないゴミの収集が、10月10日から「曜日別収集」に変わります。また、収集時間も午後からになりますので、従来のステーションに午後1時までに必ず出すようにご協力ください。
なお、先月号でお知らせした燃えないゴミの予定は、10月9日まで打ち切ります。9日以前に収集予定に指定されていた町は予定どおり収集します。

●火曜日収集の町	翠ヶ丘 親王塚 大原 船戸 松ノ内 月若 西芦屋 前田
●水曜日収集の町	三條南 清水 楠 打出春日 打出 若宮 宮川 業平 茶屋之 大槌 公光 精道 川西 津知 平田北
●木曜日収集の町	六麓荘 岩園 朝日ヶ丘 東山 東芦屋 山手 山芦屋 西山 三條
●金曜日収集の町	大東 南宮 浜 西蔵 具川 竹園 伊勢 浜芦屋 松浜 平田

■奥池は従来と変わりません。

●燃えないゴミは、三輪車以上のものは出さないでください。大型ゴミの収集日を持って出してください。

●灰は容器に入れ、水を打ちつけておいてください。燃えないゴミの収集日には作業の妨げにならないよう、積み残しにならないことが重要です。ご注意ください。



